講演会開催のご案内

機械安全に係わる新たな動き

主催：一般社団法人　日本機械工業連合会

開催の趣旨

日本機械工業連合会は、国内産業への機械安全普及活動の一環として、機械安全国際規格を紹介する講演会を毎年度開催しております。

今回は、最初に、明治大学名誉教授　向殿政男氏が、機械と人間とを分離して安全を守っていた時代から、IoT・作業ロボットなどの採用が進み機械と人間とが協働する時代への変化に対応する、新たな時代の機械安全についてご紹介いたします。

続きまして、3 年計画の調査研究最終年を迎えた、支援的保護システムの概要を報告いたします。この調査研究の成果を日本から ISO に提案し、TR（ISO/TR 22053）として開発することが本年１月に決定しております。

最後に、IEC で開発中のセンサシステム規格（IEC 62998）の概要についてご紹介いたします。

以上のように最新の機械安全の動向をご紹介いたしますので、是非ともご来場いただき、機械安全に対するご理解を更に深めていただければ幸いです。

皆様のご来場をお待ちいたしております。

開催内容・講師

（1）機械と人間との協調安全に向けて
　明治大学　名誉教授　向殿　政男氏

（2）支援的保護システム−規格化に向かって−
　独立行政法人　労働者健康安全機構　労働安全衛生総合研究所
　機械システム安全研究グループ　上席研究員　清水　尚憲氏

（3）新たなセンサシステム規格の開発状況（IEC 62998）
　国立研究開発法人　産業技術総合研究所
　ロボットイノベーション研究センター
　ディペンダブルシステム研究チーム　主任研究員　角　保志氏

この講演会は、競輪の補助を受けて開催するものです。

【開催要領】

- 開 催 日 時：平成 29 年 3 月 9 日（木） 13 時 30 分～16 時 00 分 （開場 12 時 30 分）
- 開 催 場 所：浜離宮朝日ホール 小ホール （TEL：03-5541-8710）
  （〒104-8011 中央区築地 5-3-2）
- 講演対象者：機械設備製造事業者及び機械設備使用事業者の経営者・管理者・設計者・生産技術者など
- 定　　員：370 名
- 参　加　費：無料
- 申込締切日：平成 29 年 2 月 24 日（金）
  （締切日以前でも、定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 参加ご希望の方は、弊会ホームページ（http://www.jmf.or.jp/japanese/index.html）にある講演会申込書にご記入の上、弊会へお送りください。
- 申込書は、参加希望者毎に一枚ご記入ください。
- 申し込み受付順に受付証を FAX でお送りします。
- ご来場時は、上記受付証を会場受付担当者にお渡しください。

【お問い合わせ先】

一般社団法人 日本機械工業連合会 標準化推進部 担当：吉田、山岸
TEL：03-3434-9436 FAX：03-3434-6698 E-mail：hyojun@jmf.or.jp

プログラム

平成 29 年 3 月 9 日（木）

「機械安全に係わる新たな動き」　【講演者敬称略】

■12:30～　　受　付

■13:30　　主催者挨拶

一般社団法人　日本機械工業連合会　標準化推進部長　　宮崎　浩一

■13:30～14:15　　機械と人間との協調安全に向けて

明治大学　名誉教授　　向殿　政男

■14:15～15:00　　支援的保護システム－規格化に向かって－

独立行政法人　労働者健康安全機構　労働安全衛生総合研究所

機械システム安全研究グループ　上席研究員　　清水　尚憲

****

■15:00～15:15　　休　　憩

****

■15:15～16:00　　新たなセンサシステム規格の開発状況（IEC 62998）

国立研究開発法人　産業技術総合研究所

ロボットイノベーション研究センター

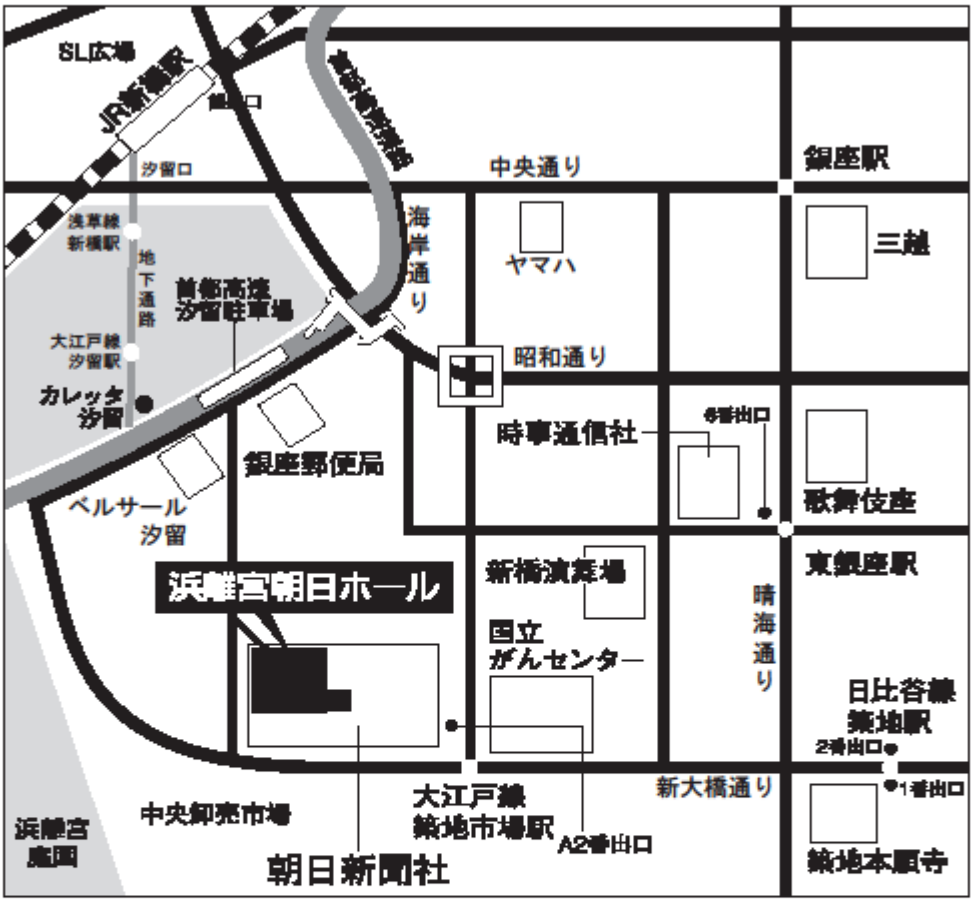
ディペンダブルシステム研究チーム　主任研究員　　角　保志

■16:00　　閉　　会

※プログラムは変更される場合があります。

「機械安全」に興味や関心がある方々にこの講演会開催案内書を回覧または転送していただきたく、ご協力をお願い申し上げます。

【浜離宮朝日ホール案内図】



■都営大江戸線
築地市場駅・A2 番出口から朝日新聞社ビルに入り新館 2F　徒歩 3 分

■東京メトロ日比谷線又は都営浅草線
東銀座駅・6 番出口から徒歩 7 分

■東京メトロ日比谷線
築地駅・1 番、2 番出口から徒歩 10 分

■JR 新橋駅　汐留口又は都営浅草線
新橋駅から地下通路をカレッタ汐留方面へ徒歩 15 分

浜離宮朝日ホール　小ホール
〒104-8011　東京都中央区築地 5-3-2　朝日新聞東京本社
TEL 03-5541-8710